

# 鹿児島県の肉用鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜が 確認されました！（家きん国内36例目）

## 【概要】

- ・鹿児島県さつま町 肉用鶏 約3.3万羽
- ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。H5亜型、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

**警戒!!**

## ＜鶏舎出入口でのウイルス侵入防止対策＞

※農場出入口がバイオセキュリティの**かなめ**（家保たより第62号より）だとすると、鶏舎入り口は、バイオセキュリティ**最後の砦**です。

### ①外来者の出入りは**最小限度**

### ②家きん舎ごとの専用靴の設置並びに使用等

- ・専用靴の使用等で舎外に存在する病原体を中に**持ち込まない**。
- ・履物の交換の際、**スノコ**等を利用して交換前の履物等の汚れが交換後の履物も等に**伝搬することを防止**。

### ③消毒槽の設置

- ・鶏舎ごとの入口に**踏込消毒槽**を設置。
- ・消毒液は毎日、もしくは汚れ次第**交換**。

### ④手指の消毒

- ・鶏舎ごとの入口に手指消毒用の**手押式消毒器**等を設置。

### ①**早期発見・早期通報**

②家きん飼養農場の**防鳥ネットの再度の確認**、人・車両の出入りの際の**飼養衛生管理の強化**

③農場周辺の消石灰散布など**消毒の徹底**等による農場へのウイルス侵入防止の徹底

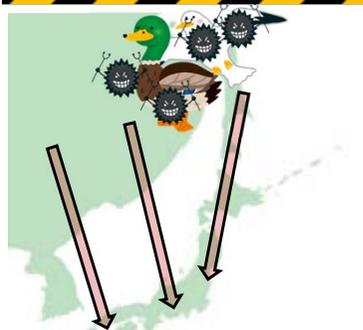
鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異常をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

今シーズン（2020-21）は、  
**多量に**鳥インフルエンザウイルスが  
**あちこちに存在**しています！！



今シーズンは**世界的にも**  
**発生が相次ぐ非常事態**。  
カモや白鳥等の渡り鳥がウイ  
ルスを持って大陸から飛来。  
糞便等によって野山、池、道  
路等にウイルスが排出。



鳥や小動物を捕食する  
**ハヤブサ**や**フクロウ**等の  
**猛禽類も感染死**

池、川、道路にも・・・



あちこちに

野山、森、公園にも・・・



STOP!!

STOP!!

手指消毒

車両消毒

衣類・靴の交換

防鳥ネット

野生動物対策

**対策は・・・**

消毒や防鳥ネットの管理など  
全ての従業員による  
飼養衛生管理の

**基本の徹底!!**

「ウイルスを農場内に入れさせない」  
「ネズミやネコにも油断しない」

農場を守れるのは・・・

あなた

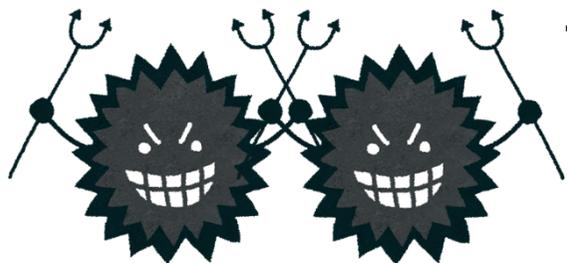
**農場主だけ・・・**

防鳥ネットや消毒機器等の整備など、  
支援も用意していますので、  
ご相談ください。



# 今シーズンのウイルスの特徴について

今シーズンは、農場周辺のあちこちに、  
多量の鳥インフルエンザウイルスが存在。



でも...

農場・人・物・車両の消毒等により、  
ウイルス量を**一定量以下まで減らせば、  
感染を防ぐ**ことが可能です。



※農研機構の試験において、 $10^5$  EID50では鶏が死亡し、 $10^4$  EID50では死亡しない結果。  
(1EID50：発育鶏卵の半分を感染させるウイルス濃度)

**徹底的な消毒**で、  
この**渡り鳥の飛来シーズン**を乗り切れるよう、  
関係者が**連携し、頑張りましょう！！**



## 鳥インフルエンザの症状

写真出典：農研機構動物衛生研究部門

特に、以下の症状には要注意。

元気消失



肉冠のチアノーゼ



顔面の浮腫性腫脹



突然死



今シーズンのウイルスは、感染してから  
死亡するまでの期間が長い傾向  
があるため、  
鶏の症状に注意を払う必要があります。

必ずしも全ての症状がみられる  
わけではないことに注意！！

「いずれかの症状に当てはまる」  
「何か異状がみられる」  
「死亡羽数が増えている」

そんなときは、  
最寄りの家畜保健衛生所等に要  
相談！！

**早期発見**  
**早期通報**  
● ●  
**が重要**です!!